



FRANKLIN
TEMPLETON

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2017年3月1日～2031年9月22日まで	
運用方針	主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・テンプレトン・オーストラリア高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプレトン・オーストラリア高配当株マザーファンド	オーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	当ファンド	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	フランクリン・テンプレトン・オーストラリア高配当株マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	決算日（原則として毎月20日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

フランクリン・テンプレトン・オーストラリア高配当株ファンド (為替ヘッジあり) (毎月分配型)

運用報告書（全体版）

第104期 決算日 2025年10月20日

第105期 決算日 2025年11月20日

第106期 決算日 2025年12月22日

第107期 決算日 2026年1月20日

第108期 決算日 2026年2月20日

第109期 決算日 2026年3月23日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「フランクリン・テンプレトン・オーストラリア高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型）」は、2026年3月23日に第109期の決算を行いましたので、第104期、第105期、第106期、第107期、第108期、第109期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

お問い合わせ先

TEL 03-5219-5947

(受付時間 営業日の9:00～17:00)

<https://www.franklintempleton.co.jp>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			株組入比率	株先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額	
	(分配落)	税分	達配					み金
	円	円	円	%	%	%	百万円	
80期(2023年10月20日)	9,197	30		△2.9	87.0	—	10.4	205
81期(2023年11月20日)	9,218	30		0.6	89.4	—	12.1	206
82期(2023年12月20日)	9,493	30		3.3	85.7	—	12.1	208
83期(2024年1月22日)	9,432	30		△0.3	87.8	—	11.6	208
84期(2024年2月20日)	9,705	30		3.2	87.7	—	11.8	213
85期(2024年3月21日)	9,877	30		2.1	88.7	—	10.7	210
86期(2024年4月22日)	9,561	30		△2.9	88.3	—	9.6	204
87期(2024年5月20日)	9,606	30		0.8	91.5	—	10.0	203
88期(2024年6月20日)	9,509	30		△0.7	90.4	—	8.9	191
89期(2024年7月22日)	9,699	30		2.3	88.1	—	8.7	201
90期(2024年8月20日)	9,803	30		1.4	87.9	—	9.1	213
91期(2024年9月20日)	10,055	30		2.9	86.6	—	10.0	217
92期(2024年10月21日)	9,932	30		△0.9	90.6	—	10.0	216
93期(2024年11月20日)	9,937	30		0.4	89.5	—	9.6	224
94期(2024年12月20日)	9,591	30		△3.2	85.1	—	9.1	220
95期(2025年1月20日)	9,736	30		1.8	87.4	—	9.7	224
96期(2025年2月20日)	9,791	30		0.9	87.2	—	10.2	224
97期(2025年3月21日)	9,664	30		△1.0	89.5	—	9.9	221
98期(2025年4月21日)	9,546	30		△0.9	88.2	—	10.3	219
99期(2025年5月20日)	9,986	30		4.9	88.7	—	10.4	219
100期(2025年6月20日)	10,068	30		1.1	88.0	—	10.3	218
101期(2025年7月22日)	10,201	30		1.6	88.6	—	10.4	221
102期(2025年8月20日)	10,431	30		2.5	88.0	—	10.4	220
103期(2025年9月22日)	10,408	30		0.1	87.0	—	10.6	205
104期(2025年10月20日)	10,533	30		1.5	88.5	—	10.7	205
105期(2025年11月20日)	10,337	30		△1.6	90.1	—	10.7	190
106期(2025年12月22日)	10,382	30		0.7	88.7	—	10.0	192
107期(2026年1月20日)	10,458	30		1.0	87.7	—	9.7	191
108期(2026年2月20日)	10,632	30		2.0	89.8	—	9.3	195
109期(2026年3月23日)	10,173	30		△4.0	87.1	—	8.6	187

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	率			
第104期	(期 首) 2025年 9月22日	円 10,408	% -	% 87.0	% -	% 10.6	
	9月末	10,440	0.3	87.9	-	10.7	
	(期 末) 2025年10月20日	10,563	1.5	88.5	-	10.7	
第105期	(期 首) 2025年10月20日	10,533	-	88.5	-	10.7	
	10月末	10,534	0.0	89.1	-	10.5	
	(期 末) 2025年11月20日	10,367	△1.6	90.1	-	10.7	
第106期	(期 首) 2025年11月20日	10,337	-	90.1	-	10.7	
	11月末	10,369	0.3	89.3	-	10.5	
	(期 末) 2025年12月22日	10,412	0.7	88.7	-	10.0	
第107期	(期 首) 2025年12月22日	10,382	-	88.7	-	10.0	
	12月末	10,441	0.6	89.7	-	10.0	
	(期 末) 2026年 1月20日	10,488	1.0	87.7	-	9.7	
第108期	(期 首) 2026年 1月20日	10,458	-	87.7	-	9.7	
	1月末	10,417	△0.4	90.0	-	9.8	
	(期 末) 2026年 2月20日	10,662	2.0	89.8	-	9.3	
第109期	(期 首) 2026年 2月20日	10,632	-	89.8	-	9.3	
	2月末	10,705	0.7	90.6	-	9.2	
	(期 末) 2026年 3月23日	10,203	△4.0	87.1	-	8.6	

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

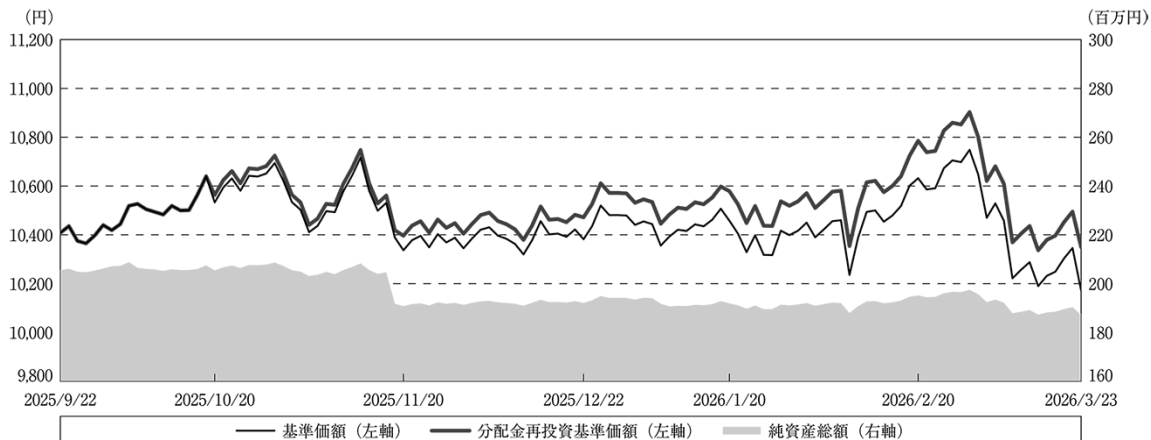
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率-売建比率。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2025年9月23日～2026年3月23日)



第104期首：10,408円

第109期末：10,173円 (既払分配金(税込み)：180円)

騰落率：△ 0.6% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2025年9月22日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期のパフォーマンス(騰落率)は若干マイナス(分配金再投資ベース)となりました。

保有銘柄からの配当を手堅く確保したものの、株式市場の下落を受け、株式損益がマイナスとなりました。

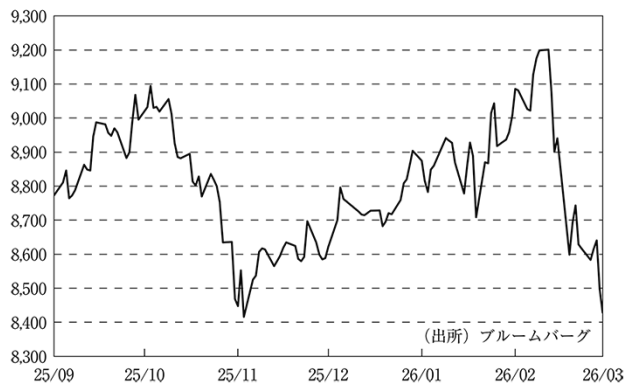
当作成期のオーストラリア株式市場は、下落しました。

期の前半は、米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ観測の強まりを受けて米国株式市場が最高値を更新し、世界的な株高が投資家のリスク選好を強めるなか、オーストラリアの株式市場は一時上昇しました。しかし、その後は豪消費者物価指数（CPI）の伸びが市場予想を上回ったことや堅調な豪雇用統計を受けて、オーストラリア準備銀行（RBA）の金融緩和サイクルが終わりを迎えた可能性があるとの見方が強まったことから、株式市場は下落しました。

期の半ばは、オーストラリア政府が重要鉱物の安定供給確保を目的とする新たな制度概要を発表し、複数の重要鉱物を戦略備蓄リストに追加したことから、レアアース鉱山株などの上昇を受けて、株式市場は堅調に推移しました。

期の後半は、小売最大手ウールワース・グループなどの堅調な決算発表や、商品価格の上昇を受けて鉱業株が堅調に推移したことなどを背景に、オーストラリアの株式市場は一時上昇しました。しかし、作成期末にかけてはイラン情勢の緊迫化を背景にリスクセンチメントが悪化したことや、原油価格の高騰を背景としたインフレ懸念からRBAの追加利上げ観測が高まったため、株式市場は下落しました。

オーストラリア株式指数（S&P/ASX200）の推移



当ファンドは、主に「フランクリン・テンプレトン・オーストラリア高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。また、当ファンドの実質組入れ外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を目指します。当作成期においては、高水準の配当利回りが期待できるオーストラリア株式への投資を行いました。

分配金

(2025年9月23日～2026年3月23日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期	第109期
	2025年9月23日～ 2025年10月20日	2025年10月21日～ 2025年11月20日	2025年11月21日～ 2025年12月22日	2025年12月23日～ 2026年1月20日	2026年1月21日～ 2026年2月20日	2026年2月21日～ 2026年3月23日
当期分配金 (対基準価額比率)	30 0.284%	30 0.289%	30 0.288%	30 0.286%	30 0.281%	30 0.294%
当期の収益	14	6	2	13	6	30
当期の収益以外	15	23	27	16	23	—
翌期繰越分配対象額	2,220	2,197	2,169	2,153	2,231	2,346

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら、投資魅力が高く、高配当が期待できる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行ってまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年9月23日～2026年3月23日)

項 目	第104期～第109期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	95	0.910	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(46)	(0.439)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(46)	(0.439)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.027	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(3)	(0.025)	
(投 資 証 券)	(0)	(0.002)	
(c) そ の 他 費 用	3	0.029	(c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(3)	(0.025)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	101	0.966	
作成期間の平均基準価額は、10,484円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

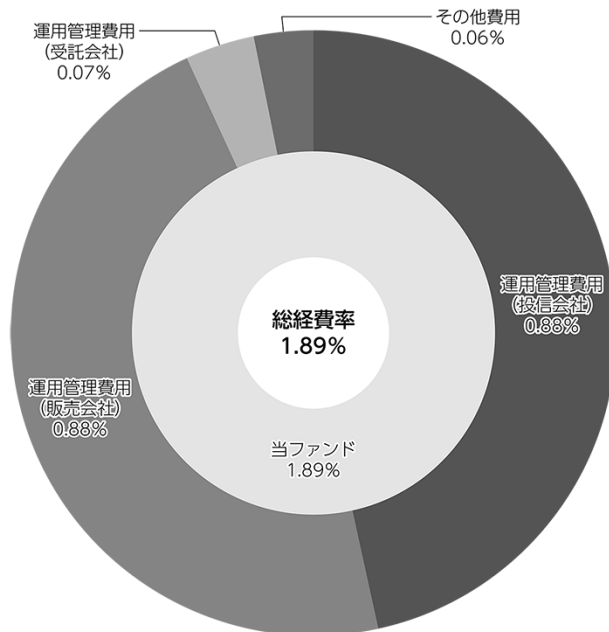
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.89%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年9月23日～2026年3月23日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第104期～第109期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フランクリン・templton・オーストラリア高配当株マザーファンド	千口 1,189	千円 6,410	千口 10,831	千円 60,228

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2025年9月23日～2026年3月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第104期～第109期
	フランクリン・templton・オーストラリア高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	53,141,367千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	209,312,912千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.25

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年9月23日～2026年3月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2025年9月23日～2026年3月23日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年9月23日～2026年3月23日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2026年3月23日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第103期末	第109期末	
	口 数	口 数	評 価 額
フランクリン・テンブルトン・オーストラリア高配当株マザーファンド	千口 40,706	千口 31,063	千円 184,669

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年3月23日現在)

項 目	第109期末	
	評 価 額	比 率
フランクリン・テンブルトン・オーストラリア高配当株マザーファンド	千円 184,669	% 98.1
コール・ローン等、その他	3,506	1.9
投資信託財産総額	188,175	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・テンブルトン・オーストラリア高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(243,732,813千円)の投資信託財産総額(245,270,045千円)に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、3月23日における邦貨換算レートは1オーストラリアドル=111.55円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第104期末	第105期末	第106期末	第107期末	第108期末	第109期末
	2025年10月20日現在	2025年11月20日現在	2025年12月22日現在	2026年1月20日現在	2026年2月20日現在	2026年3月23日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	414,219,626	441,437,904	395,914,264	393,823,606	398,005,136	390,432,358
<i>フカクシ・テグレイ・ナ・ストリテ高配課ヤチ・フナド課額</i>	207,341,765	195,667,115	195,685,633	192,211,096	196,573,979	184,669,870
未収入金	206,877,861	245,770,789	200,228,631	201,612,510	201,431,157	205,762,488
(B) 負債	208,790,167	250,654,852	203,817,685	201,890,499	202,801,982	203,224,576
未払金	207,908,132	239,461,188	202,946,223	201,052,777	201,945,960	202,365,863
未払収益分配金	585,122	553,703	555,105	550,599	550,789	552,057
未払解約金	—	10,312,536	—	—	—	—
未払信託報酬	288,929	318,690	307,555	279,507	297,042	298,457
その他未払費用	7,984	8,735	8,802	7,616	8,191	8,199
(C) 純資産総額(A－B)	205,429,459	190,783,052	192,096,579	191,933,107	195,203,154	187,207,782
元本	195,040,974	184,567,819	185,035,221	183,533,200	183,596,496	184,019,275
次期繰越損益金	10,388,485	6,215,233	7,061,358	8,399,907	11,606,658	3,188,507
(D) 受益権総口数	195,040,974口	184,567,819口	185,035,221口	183,533,200口	183,596,496口	184,019,275口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,533円	10,337円	10,382円	10,458円	10,632円	10,173円

<注記事項>

元本の状況

当作成期首元本額

197,446,198円

当作成期中追加設定元本額

6,144,689円

当作成期中一部解約元本額

19,571,612円

作成期末における1口当たりの純資産額は1.0173円です。

○損益の状況

項 目	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期	第109期
	2025年9月23日～ 2025年10月20日	2025年10月21日～ 2025年11月20日	2025年11月21日～ 2025年12月22日	2025年12月23日～ 2026年1月20日	2026年1月21日～ 2026年2月20日	2026年2月21日～ 2026年3月23日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	3,294,252	△ 2,734,135	1,700,659	2,226,070	4,061,124	△ 7,574,464
売買益	6,714,503	6,861,202	11,128,367	9,665,359	10,701,478	4,369,185
売買損	△ 3,420,251	△ 9,595,337	△ 9,427,708	△ 7,439,289	△ 6,640,354	△11,943,649
(B) 信託報酬等	△ 296,913	△ 327,425	△ 316,357	△ 287,123	△ 305,233	△ 306,656
(C) 当期損益金(A+B)	2,997,339	△ 3,061,560	1,384,302	1,938,947	3,755,891	△ 7,881,120
(D) 前期繰越損益金	14,000,542	15,514,448	11,887,986	12,528,850	13,891,123	17,083,117
(E) 追加信託差損益金	△ 6,024,274	△ 5,683,952	△ 5,655,825	△ 5,517,291	△ 5,489,567	△ 5,461,433
(配当等相当額)	(25,122,572)	(23,795,161)	(23,913,970)	(23,828,628)	(23,873,250)	(23,980,797)
(売買損益相当額)	(△31,146,846)	(△29,479,113)	(△29,569,795)	(△29,345,919)	(△29,362,817)	(△29,442,230)
(F) 計(C+D+E)	10,973,607	6,768,936	7,616,463	8,950,506	12,157,447	3,740,564
(G) 収益分配金	△ 585,122	△ 553,703	△ 555,105	△ 550,599	△ 550,789	△ 552,057
次期繰越損益金(F+G)	10,388,485	6,215,233	7,061,358	8,399,907	11,606,658	3,188,507
追加信託差損益金	△ 6,024,274	△ 5,683,952	△ 5,655,825	△ 5,517,291	△ 5,489,567	△ 5,461,433
(配当等相当額)	(25,125,484)	(23,795,509)	(23,914,096)	(23,830,203)	(23,873,350)	(23,985,875)
(売買損益相当額)	(△31,149,758)	(△29,479,461)	(△29,569,921)	(△29,347,494)	(△29,362,917)	(△29,447,308)
分配準備積立金	18,177,356	16,755,708	16,238,154	15,700,348	17,096,225	19,201,680
繰越損益金	△ 1,764,597	△ 4,856,523	△ 3,520,971	△ 1,783,150	—	△10,551,740

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬(販売会社に支払う手数料を除いた額)のうち、フランクリン・テンプレトン・オーストラリア高配当株マザーファンドに対応する額の100分の96相当額を支弁しております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期	第109期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	291,938	126,947	53,322	253,269	116,841	2,670,620
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	1,859,241	0
(C) 収益調整金	25,125,484	23,795,509	23,914,096	23,830,203	23,873,350	23,985,875
(D) 分配準備積立金	18,470,540	17,182,464	16,739,937	15,997,678	15,670,932	17,083,117
分配対象収益額(A+B+C+D)	43,887,962	41,104,920	40,707,355	40,081,150	41,520,364	43,739,612
(1万円当たり収益分配対象額)	(2,250)	(2,227)	(2,199)	(2,183)	(2,261)	(2,376)
収 益 分 配 金	585,122	553,703	555,105	550,599	550,789	552,057
(1万円当たり収益分配金)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)	(30)

○分配金のお知らせ

	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期	第109期
1万円当たり分配金(税込み)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手続き分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<お知らせ>

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2026年3月23日現在）

<フランクリン・テンプルトン・オーストラリア高配当株マザーファンド>

下記は、フランクリン・テンプルトン・オーストラリア高配当株マザーファンド全体(41,172,336千口)の内容です。

外国株式

銘柄	第103期末		第109期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリアドル	千円	
ANZ GROUP HOLDINGS LTD	37,464	27,822	101,831	11,359,326	金融
WESTPAC BANKING CORP	8,973	8,973	36,520	4,073,863	金融
TELSTRA CORP LTD	216,184	138,033	73,019	8,145,371	コミュニケーション・サービス
BENDIGO AND ADELAIDE BANK	15,772	—	—	—	金融
BHP GROUP LTD	28,435	23,077	109,549	12,220,284	素材
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD	55,542	14,999	7,574	844,942	一般消費財・サービス
CSL LTD	—	2,779	38,492	4,293,881	ヘルスケア
TRANSURBAN GROUP	63,015	63,015	86,645	9,665,357	資本財・サービス
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	1,341	1,341	23,563	2,628,529	金融
RIO TINTO LTD	3,858	2,774	40,759	4,546,714	素材
APA GROUP	117,402	107,706	101,997	11,377,848	公益事業
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	22,757	—	—	—	金融
FLIGHT CENTRE TRAVEL GROUP L	26,351	26,351	30,225	3,371,601	一般消費財・サービス
ELDERS LTD	40,791	40,791	28,146	3,139,730	生活必需品
GWA GROUP LTD	31,988	31,988	7,101	792,168	資本財・サービス
DOWNER EDI LTD	73,787	62,655	47,304	5,276,836	資本財・サービス
WORLEY LTD	29,236	29,236	31,078	3,466,845	資本財・サービス
SUNCORP GROUP LTD	22,813	54,952	86,880	9,691,465	金融
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	15,411	10,767	49,068	5,473,626	金融
PERPETUAL LTD	12,922	12,922	20,830	2,323,626	金融
JB HI-FI LTD	2,214	2,214	15,875	1,770,883	一般消費財・サービス
INSIGNIA FINANCIAL LTD	83,520	—	—	—	金融
QBE INSURANCE GROUP LTD	40,264	40,264	82,865	9,243,613	金融
SANTOS LTD	—	81,752	65,238	7,277,363	エネルギー
WESFARMERS LTD	3,102	3,102	22,655	2,527,255	一般消費財・サービス
WOOLWORTHS GROUP LTD	13,762	21,275	77,484	8,643,403	生活必需品
BRAMBLES LTD	9,362	9,362	20,925	2,334,217	資本財・サービス
MACQUARIE GROUP LTD	1,329	2,117	41,284	4,605,237	金融
AURIZON HOLDINGS LTD	294,164	288,669	112,003	12,494,033	資本財・サービス
NINE ENTERTAINMENT CO HOLDIN	241,788	241,788	21,277	2,373,496	コミュニケーション・サービス
ORORA LTD	161,944	161,944	30,769	3,432,342	素材
DETERRA ROYALTIES LTD	57,100	57,100	21,298	2,375,854	素材
AMPOL LTD	15,650	15,650	51,817	5,780,295	エネルギー
AUSTRALIAN CLINICAL LABS LTD	—	41,943	8,137	907,685	ヘルスケア
LOTTERY CORP LTD/THE	89,764	89,764	47,575	5,307,032	一般消費財・サービス
VENTIA SERVICES GROUP PTY LT	92,447	72,431	40,054	4,468,066	資本財・サービス
ENDEAVOUR GROUP LTD/AUSTRALI	60,361	60,361	22,092	2,464,411	生活必需品
AMOTIV LTD	16,160	13,700	8,549	953,648	一般消費財・サービス
MEDIBANK PRIVATE LTD	219,799	234,649	98,787	11,019,719	金融
IPH LTD	38,796	38,796	12,647	1,410,853	資本財・サービス
AGL ENERGY LTD	68,963	68,963	63,653	7,100,566	公益事業
SOUTH32 LTD	127,343	74,975	29,840	3,328,666	素材
COLES GROUP LTD	24,329	24,329	52,528	5,859,517	生活必需品
ATLAS ARTERIA	138,170	133,468	60,594	6,759,324	資本財・サービス

銘柄	株数	第109期末		業種等	
		株数	評価額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(オーストラリア) INGHAM'S GROUP LTD	百株 44,427	百株 53,182	千オーストラリアドル 9,705	千円 1,082,673	生活必需品
合計	株数・金額 2,668,825	株数 2,491,999	1,938,253	216,212,183	
	銘柄数<比率>	42	42	-	<88.3%>

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

外国投資信託証券

銘柄	口数	第109期末		比率	
		口数	評価額		
			外貨建金額		邦貨換算金額
(オーストラリア) GPT GROUP	百口 66,288	百口 41,379	千オーストラリアドル 18,868	千円 2,104,820	% 0.9
STOCKLAND	56,035	68,394	29,272	3,265,397	1.3
SCENTRE GROUP	280,989	227,793	79,272	8,842,796	3.6
VICINITY CENTRES	235,191	271,586	64,637	7,210,320	2.9
合計	口数・金額 638,504	609,153	192,051	21,423,335	
	銘柄数<比率>	4	4	-	<8.8%>

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

フランクリン・templton・オーストラリア高配当株マザーファンド

運用状況のご報告

第14期 決算日 2025年9月22日

(計算期間：2024年9月21日～2025年9月22日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・templton・オーストラリア高配当株マザーファンド」の第14期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限（2011年9月29日設定）
運 用 方 針	1. 主としてオーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券を中心に投資を行います。 2. 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、銘柄の流動性に配慮しながらポートフォリオを構築します。 3. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	オーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	株組入比率	株式先物比率	投資信託組入比率	純資産額
	円	%	%	%	%	百万円
10期(2021年9月21日)	29,191	40.0	82.8	—	14.1	349,369
11期(2022年9月20日)	35,256	20.8	83.8	—	12.3	290,530
12期(2023年9月20日)	37,545	6.5	85.9	—	10.7	246,876
13期(2024年9月20日)	44,766	19.2	86.8	—	10.0	240,116
14期(2025年9月22日)	51,069	14.1	86.0	—	10.5	227,099

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	株組入比率	株式先物比率	投資信託組入比率
(期首) 2024年9月20日	円 44,766	% —	% 86.8	% —	% 10.0
9月末	45,425	1.5	88.0	—	9.8
10月末	45,452	1.5	88.9	—	9.7
11月末	45,651	2.0	89.0	—	9.9
12月末	44,953	0.4	87.9	—	9.6
2025年1月末	45,150	0.9	89.2	—	9.9
2月末	44,232	△ 1.2	88.0	—	9.7
3月末	44,277	△ 1.1	87.7	—	9.9
4月末	43,301	△ 3.3	88.6	—	10.4
5月末	45,489	1.6	88.2	—	10.5
6月末	46,628	4.2	88.5	—	10.2
7月末	49,196	9.9	88.3	—	10.3
8月末	50,740	13.3	87.6	—	10.8
(期末) 2025年9月22日	51,069	14.1	86.0	—	10.5

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年9月21日～2025年9月22日)



○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。

株式要因については、保有銘柄からの配当を手堅く確保したほか、株式市場が上昇したことから価格要因もプラスとなりました。また、豪ドル高・円安を反映して為替要因もプラスとなりました。

当期のオーストラリア株式市場全体は上昇しました。

期の前半は、オーストラリア準備銀行（RBA）理事会の議事要旨がハト派的だったことなどを背景に利下げ観測が強まったことから、株式市場は底堅く推移しました。

期の半ばは、トランプ米政権の関税措置による貿易戦争激化への懸念から、投資家のリスク回避姿勢が強まったため、株式市場は下落しました。しかし、その後はトランプ米政権による相互関税の一部停止などを受けて市場に安堵感が広がったことから、株式市場は上昇に転じました。

期の後半は、RBAの利下げを受けて、株式市場は堅調に推移しました。また、トランプ米大統領がオーストラリアに対する関税率を10%に据え置いたことを背景に、市場で関税への過度な懸念が後退したことも、株式市場の上昇要因となりました。

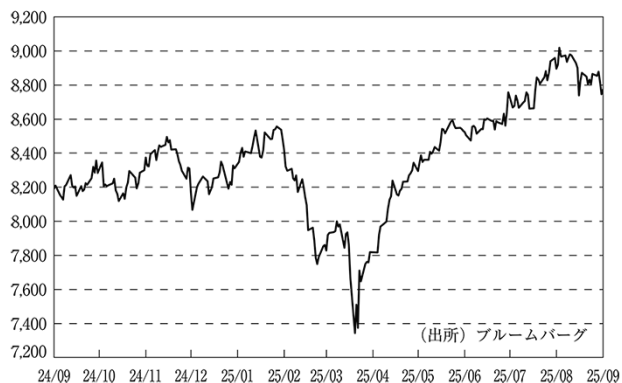
当期の豪ドル・円相場は、若干の豪ドル高・円安となりました。

期の前半は、東京都都区部消費者物価指数（CPI）が市場予想を上回ったことで、2024年12月に日銀が利上げに踏み切るのではないかとの思惑が強まったことから、豪ドル高・円高が優勢となりました。

期の半ばは、トランプ米大統領による相互関税などの発表を受けて、投資家のリスク回避姿勢が強まったため、安全資産とされる日本円が対豪ドルで上昇しました。しかし、その後は米中が相互関税を一時的に引き下げることで合意し、世界の2大経済大国の貿易戦争で世界的な景気後退が引き起こされるとの懸念が和らいだことから、豪ドル高・円安に転じました。

期の後半は、米中による電話協議開催の報道を受け、世界的な貿易摩擦の激化が回避されるとの期待が高まったことから、投資家のリスク選好姿勢が強まったため、豪ドル高・円安が優勢となりました。また、石破首相の退陣表明を受け日本の政治情勢がより不透明になるとの警戒が高まったことも、豪ドル高・円安の要因となりました。

オーストラリア株式指数（S&P/ASX200）の推移



豪ドル／円レートの推移



当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当期においては、高水準の配当利回りが期待できるオーストラリア株式への投資を行いました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら、投資魅力度が高く、高配当が期待できる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行ってまいります。

○1万口当たりの費用明細

(2024年9月21日～2025年9月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円 15	% 0.034	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(15)	(0.033)	
(投 資 証 券)	(0)	(0.001)	
(b) そ の 他 費 用	4	0.008	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(保 管 費 用)	(4)	(0.008)	
合 計	19	0.042	
期中の平均基準価額は、45,874円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年9月21日～2025年9月22日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	オーストラリア	百株	千オーストラリアドル	百株	千オーストラリアドル
		270,015 (26,805)	213,070 (49,428)	571,853 (30,796)	507,437 (57,470)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	オーストラリア	百口	千オーストラリアドル	百口	千オーストラリアドル
	GPT GROUP	—	—	10,794	5,611
	VICINITY CENTRES	21,223	4,554	6,580	1,354
	SCENTRE GROUP	—	—	32,458	11,792
	STOCKLAND	—	—	9,454	5,636
	小 計	21,223	4,554	59,287	24,394

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2024年9月21日～2025年9月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	69,463,675千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	196,155,894千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.35

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年9月21日～2025年9月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年9月22日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリアドル	千円	
ANZ GROUP HOLDINGS LTD	42,143	37,464	123,821	12,087,470	金融
WESTPAC BANKING CORP	15,002	8,973	34,591	3,376,802	金融
TELSTRA CORP LTD	340,585	216,184	104,417	10,193,199	コミュニケーション・サービス
BENDIGO AND ADELAIDE BANK	19,933	15,772	20,220	1,973,941	金融
BHP GROUP LTD	19,219	28,435	112,716	11,003,384	素材
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD	84,303	55,542	40,712	3,974,353	一般消費財・サービス
TRANSURBAN GROUP	47,608	63,015	88,158	8,606,016	資本財・サービス
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	2,649	1,341	22,293	2,176,262	金融
RIO TINTO LTD	3,977	3,858	43,991	4,294,412	素材
APA GROUP	102,932	117,402	103,783	10,131,382	公益事業
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	46,547	22,757	18,911	1,846,102	金融
FLIGHT CENTRE TRAVEL GROUP L	21,165	26,351	31,858	3,110,056	一般消費財・サービス
ELDERS LTD	35,096	40,791	31,205	3,046,309	生活必需品
GWA GROUP LTD	32,972	31,988	7,965	777,558	資本財・サービス
DOWNER EDI LTD	76,057	73,787	53,348	5,207,888	資本財・サービス
WORLEY LTD	15,863	29,236	40,697	3,972,918	資本財・サービス
SUNCORP GROUP LTD	37,082	22,813	46,540	4,543,241	金融
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	20,069	15,411	67,486	6,588,055	金融
PERPETUAL LTD	13,319	12,922	24,681	2,409,372	金融
JB HI-FI LTD	5,647	2,214	26,334	2,570,797	一般消費財・サービス
INSIGNIA FINANCIAL LTD	127,693	83,520	37,500	3,660,796	金融
QBE INSURANCE GROUP LTD	55,890	40,264	81,737	7,979,242	金融
WESFARMERS LTD	4,659	3,102	28,875	2,818,859	一般消費財・サービス
WOOLWORTHS GROUP LTD	12,613	13,762	37,682	3,678,522	生活必需品
BRAMBLES LTD	28,575	9,362	23,097	2,254,769	資本財・サービス
MACQUARIE GROUP LTD	2,160	1,329	29,596	2,889,186	金融
AURIZON HOLDINGS LTD	328,105	294,164	94,426	9,217,950	資本財・サービス
NINE ENTERTAINMENT CO HOLDIN	249,224	241,788	28,047	2,737,998	コミュニケーション・サービス
ORORA LTD	166,925	161,944	34,008	3,319,903	素材
DETERRA ROYALTIES LTD	—	57,100	23,582	2,302,132	素材
AMPOL LTD	8,831	15,650	46,528	4,542,082	エネルギー
LOTTERY CORP LTD/THE	92,525	89,764	52,602	5,135,026	一般消費財・サービス
VENTIA SERVICES GROUP PTY LT	118,434	92,447	46,870	4,575,539	資本財・サービス
ENDEAVOUR GROUP LTD/AUSTRALI	62,218	60,361	22,092	2,156,663	生活必需品
AMOTIV LTD	14,423	16,160	14,318	1,397,780	一般消費財・サービス
MEDIBANK PRIVATE LTD	342,846	219,799	107,482	10,492,410	金融
IPH LTD	25,991	38,796	14,936	1,458,123	資本財・サービス
AGL ENERGY LTD	63,967	68,963	60,205	5,877,258	公益事業
SOUTH32 LTD	105,824	127,343	33,109	3,232,135	素材
COLES GROUP LTD	36,927	24,329	57,467	5,609,941	生活必需品
ATLAS ARTERIA	144,640	138,170	72,401	7,067,823	資本財・サービス
INGHAMS GROUP LTD	—	44,427	11,195	1,092,930	生活必需品
合 計	株 数	株 数	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	2,974,653	2,668,825	2,001,501	195,386,603	
	銘 柄	株 数	金 額	評 価 額	
	40	42	—	<86.0%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率
	口 数	口 数	評 価 額	評 価 額	
(オーストラリア)	百口	百口	千オーストラリアドル	千円	%
GPT GROUP	77,082	66,288	35,729	3,487,900	1.5
STOCKLAND	65,490	56,035	34,966	3,413,412	1.5
SCENTRE GROUP	313,447	280,989	114,643	11,191,510	4.9
VICINITY CENTRES	220,547	235,191	58,797	5,739,840	2.5
合 計	676,568	638,504	244,137	23,832,664	
	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	4	4	二	<10.5%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年9月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 195,386,603	% 85.9
投資証券	23,832,664	10.5
コール・ローン等、その他	8,180,495	3.6
投資信託財産総額	227,399,763	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産（226,488,845千円）の投資信託財産総額（227,399,763千円）に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月22日における邦貨換算レートは1オーストラリアドル=97.62円です。

○特定資産の価格等の調査

(2024年9月21日～2025年9月22日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年9月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	230,252,603,080
コール・ローン等	2,854,131,831
株式(評価額)	195,386,603,875
投資証券(評価額)	23,832,664,612
未収入金	4,386,357,102
未収配当金	3,792,836,935
未収利息	8,725
(B) 負債	3,152,837,223
未払金	2,852,839,499
未払解約金	299,997,724
(C) 純資産総額(A-B)	227,099,765,857
元本	44,468,995,313
次期繰越損益金	182,630,770,544
(D) 受益権総口数	44,468,995,313口
1万口当たり基準価額(C/D)	51,069円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	53,638,243,671円
期中追加設定元本額	4,274,555,907円
期中一部解約元本額	13,443,804,265円
期末における1口当たりの純資産額は5.1069円です。	

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・テンプレトン・オーストラリア高配当株ファンド(毎月分配型)	21,779,042,064円
フランクリン・テンプレトン・オーストラリア高配当株ファンド(遺族機関投資家専用)	17,674,109,583円
フランクリン・テンプレトン・オーストラリア高配当株ファンド(年2回決算型)	4,914,181,423円
フランクリン・テンプレトン・オーストラリア高配当株ファンド(高専ヘッジあり)(年2回決算型)	60,956,234円
フランクリン・テンプレトン・オーストラリア高配当株ファンド(高専ヘッジあり)(毎月分配型)	40,706,009円

○損益の状況 (2024年9月21日～2025年9月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	11,061,093,904
受取配当金	10,997,340,787
受取利息	63,753,117
(B) 有価証券売買損益	17,814,042,093
売買益	28,918,916,942
売買損	△ 11,104,874,849
(C) 保管費用等	△ 17,070,615
(D) 当期損益金(A+B+C)	28,858,065,382
(E) 前期繰越損益金	186,477,956,285
(F) 追加信託差損益金	15,575,101,549
(G) 解約差損益金	△ 48,280,352,672
(H) 計(D+E+F+G)	182,630,770,544
次期繰越損益金(H)	182,630,770,544

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

<主な約款変更に関するお知らせ>

2023年11月の「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、改正法令の文言に合わせるため、約款に所要の変更を行いました。

(変更日：2025年4月1日)